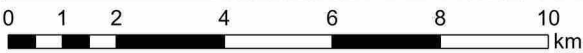
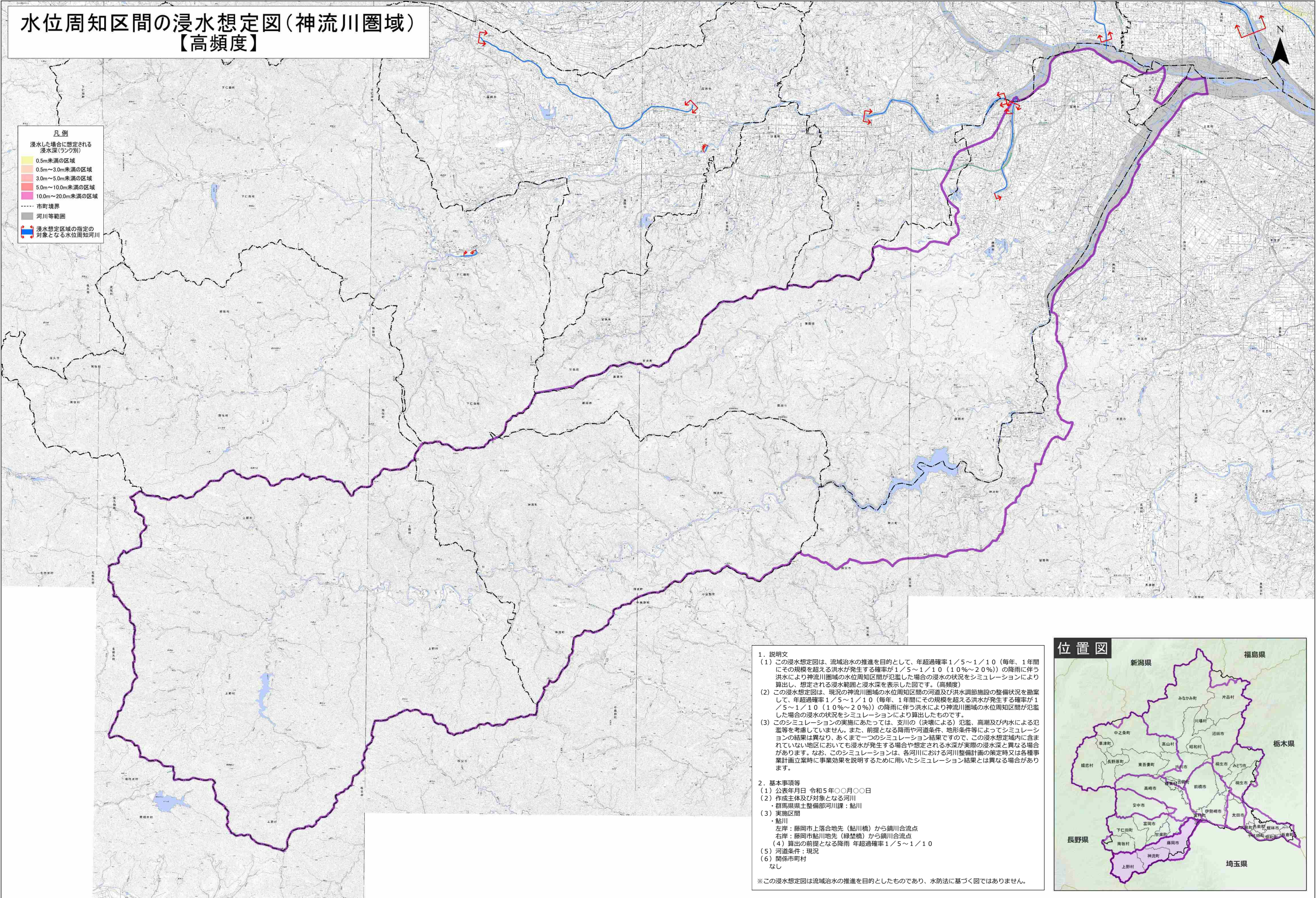


水位周知区間の浸水想定図(神流川圏域)
【高頻度】

- 凡例
- 浸水した場合に想定される
浸水深(ラング別)
- 0.5m未満の区域
 - 0.5m～3.0m未満の区域
 - 3.0m～5.0m未満の区域
 - 5.0m～10.0m未満の区域
 - 10.0m～20.0m未満の区域
- 市町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の
対象となる水位周知河川



1. 説明文
- (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率 $1/5 \sim 1/10$ (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が $1/5 \sim 1/10$ (10%～20%)) の降雨に伴う洪水により神流川圏域の水位周知区間が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出し、想定される浸水範囲と浸水深を表示した図です。(高頻度)
- (2) この浸水想定図は、現況の神流川圏域の水位周知区間の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率 $1/5 \sim 1/10$ (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が $1/5 \sim 1/10$ (10%～20%)) の降雨に伴う洪水により神流川圏域の水位周知区間が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
- (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、各河川における河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
2. 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和5年〇〇月〇〇日
- (2) 作成主体及び対象となる河川
群馬県県土整備部河川課：鮎川
- (3) 実施区間
・鮎川
左岸：藤岡市上落合地先(鮎川橋)から鍋川合流点
右岸：藤岡市鮎川地先(緑基橋)から鍋川合流点
- (4) 算出の前提となる降雨 年超過確率 $1/5 \sim 1/10$
- (5) 河道条件：現況
- (6) 関係市町村
なし
- ※この浸水想定図は流域治水の推進を目的としたものであり、水防法に基づく図ではありません。

